

誕生100年 中村登

INTERNATIONAL FILM FESTIVAL
T O K Y O
FILMEX
第14回東京フィルメックス

「それにしても中村登は心臓に悪い。何かにつけ、あまりにも急で極端だ。女は息せき切って人生を転落し、男はあつという間に絶望の淵に立っている。愛情にせよ、殺人にせよ、家族団らんにせよ、この監督の手にかかるとは全部が流れ落ちる巨大な滝のようだ。見ればわかる。さながらジェットコースター…いや、私はこれを垂直落下メロドラマと呼びたい」

映画監督

黒沢 清

「ヒロインの世界の想像力豊かな映像化が、この作品を売春を描いた最も心を打つ映画の1本とたらしめている。カメラのアングルと動き、色彩設計、編集などのすべての成果が、彼女の絶え間ない犠牲を鮮やかに描き出し、ネオンサインにけぼりばしく飾られた街並みを私たちの感情に内在化させる。逃げ出す機会を得ながらも、その街並みがいつも彼女を引き戻すのだ。文体的には王家衛の『花樣年華』を先取りし、ダグラス・サークのもっとも感動的な作品と反響している」

Sight & Sound

ニック・ジェイムズ

今年の第70回ヴェネチア国際映画祭クラシック部門にて『夜の片鱗』(64)が上映され、その美しく洗練された画面構成とあふれんばかりの叙情が、世界中から集まったプロフェッショナルたちを驚かせました。第14回東京フィルメックスでは、この『夜の片鱗』を始めとした中村登監督の3作品をすべて英語字幕付きのニュープリントで上映します。 ※英語字幕付きニュープリントは、東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団の協力により、制作されます。

『夜の片鱗』 (The Shape of Night/1964年/106分) 11/27(水) 18:50 有楽町朝日ホール



■監督: 中村登 脚本: 権藤利英 原作: 太田経子
■出演: 桑野みゆき、平幹二郎、園井啓介、岩本多代、菅原文太

第70回ヴェネチア国際映画祭クラシック部門出品



『夜の片鱗』© 1964 松竹

19歳の芳江はヤクザの英次と恋仲になる。売春を強要されるようになり、耐えきれずに逃げ出そうとするが……。ろくでなしと知りつつ離れられないヒロインを桑野が好演。色彩設計やカメラワークが映像に深みのある美しさを生み、叙情的な世界を作り出している。

『我が家は楽し』 (Home Sweet Home/1951年/91分) 11/28(木) 12:30 有楽町朝日ホール



■監督: 中村登 脚本: 柳井隆雄、田中澄江 原作: 田中澄江
■出演: 笠智衆、山田五十鈴、高峰秀子、岸恵子、佐田啓二

裕福ではないが笑顔の絶えない家族。父が勤続25年の表彰で金一封をもらうが、表彰式の帰り道に金をすられてしまい……。松竹大船調の小市民映画の伝統を受け継ぎ、豪華キャストとスタッフを確かな演出力でまとめあげた、清々しさが心に染み入る傑作。

『我が家は楽し』© 1951 松竹

『土砂降り』 (When It Rains, It Pours/1957年/105分) 11/29(金) 12:30 有楽町朝日ホール



■監督: 中村登 脚本: 椎名利夫、中村登 原作: 北条秀司
■出演: 佐田啓二、岡田茉莉子、桑野みゆき、沢村貞子、山村聰

連れ込み旅館の女主人たねは、三人の子供たちと暮らしていた。母が妾であったために婚約者との縁談が破談となった長女は、キャバレーのダンサーに身を落とす……。結ばれぬ男女の情念だけでなく、優しさ故にねじれてしまう家族の繊細な感情を丁寧にすくい取る。

『土砂降り』© 1957 松竹

■東京文化発信プロジェクト 東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。都内各地での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会の提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。 www.bh-project.jp

第14回東京フィルメックス

アジアの若手によるコンペ部門、最先端の注目作が並ぶ特別招待作品に加え、中村登監督とジャン・グレミヨン監督の2つの特集上映が実現。観客との質疑応答やトークイベントでは、映画と人との出逢いが「映画の未来へ」誘います。

会 期: 11/23(土)~12/1(日)

会 場: 有楽町朝日ホール、TOHO シネマズ 日劇

前売券: 11/3(日) よりチケットぴあにて発売

チケット
料金

- 前売券 一般・学生 1,300円
限定早割 1,000円
(平日昼間の上映回のみ対象、11/10までの販売)
- 当日券
一般 1,800円 学生 1,300円

プログラム詳細や上映スケジュールなどの最新情報は、公式サイトでご確認ください⇒ <http://www.filmex.net>

11/23(土)よりヒューマンラストシネマ有楽町にて「中村登監督生誕100年記念特集上映」開催!

●11/23(土)~11/29(金) モーニングショー ●11/30(土)~12/6(金) レイトショー

上映作品(予定): 「夜の片鱗」「我が家は楽し」「土砂降り」「古都」他全10作品 詳細は劇場HPにて⇒ http://www.ttcg.jp/human_yurakucho/